

7. 開示債権の状況

【3行合算】

(単位：百万円)

1. 自己査定					2.	3.
分類債権	非分類	分類	分類	分類	金融再生法 開示債権	リスク管理債権
債務者区分				(信用)		
破綻先・ 実質破綻先 944,253	944,253 担保・保証・引当金 によりカバー	引当率 100% 引当金は 非分類に 計上	直接償却		破産更生債権及び これらに準ずる債権 944,253 保全率：100%	破綻先債権 553,203
破綻懸念先 2,116,806	1,706,531 担保・保証・引当金 によりカバー	410,275 引当率 64.8% 引当金は 非分類に 計上			危険債権 2,116,806 保全率：80.6%	延滞債権 2,405,542
要 注 意 先	要管理債権 2,517,022 非保全部分の 引当率 25.9%				要管理債権(注1) 2,517,022 保全率：49.8%	102,315(注2)
	(要管理先債権)					3ヵ月以上延滞債権 149,765
	その他の 要留意先					貸出条件緩和債権 2,367,257
正常先						
合 計 97,215,359					全体の保全率 70.0%	
					合計 5,578,085	合計 5,475,770

予想損失率に基づく引当

(注1) 「要管理債権」は個別貸出金ベースでリスク管理債権における3ヵ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権に合致。
「要管理先債権」は当該債務者に対する総与信ベースの金額。

(注2) リスク管理債権の合計額と金融再生法開示債権の合計額の差額は、金融再生法開示債権に含まれる貸出金以外の債権額。